

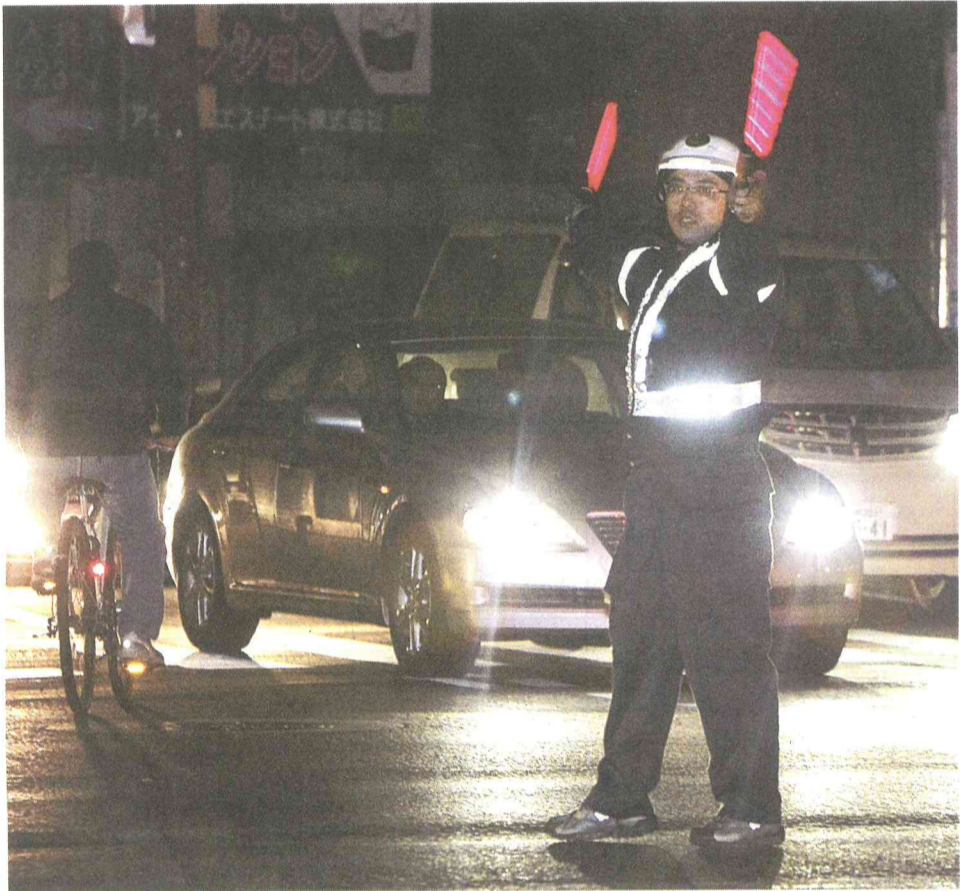
宮城で震度6強

3.11後、最大余震

東北各地で停電

7日午後11時32分頃、宮城県沖を震源とする地震があり、同県北部・中部で震度6強を観測した。気象庁によると、地震の規模を示すマグニチュードは7.4、震源の深さは約40キロと推定される。東日本大震災の余震で震度6強を観測したのは初めて。この地震で仙台市宮城野区、同県栗原市で震度6強。また、岩手

県大船渡市、釜石市などで震度6弱、青森県八戸市、秋田市などで震度5強、岩手県宮古市、福島市、山形県新庄市などで震度5弱を観測した。



停電で信号が消え、交差点で交通整理する警察官(8日午前0時35分、仙台市青葉区で)＝菅野靖撮影

気象庁は宮城県沿岸に津波警報、青森県太平洋沿岸などに津波注意報を発令したが、8日午前1時前、警報、注意報ともに解除した。東北電力によると、地震発生後、青森、秋田、岩手の3県で全域が停電。山形県もほぼ全域、宮城県内でも広範囲で停電となっていた。

宮城県によると、8日午前0時40分現在、仙台市内で火災5件、ガス漏れ13件などの被害が確認されているという。仙台市営地下鉄は午後11時33分頃、全線で運転を見合わせた。仙台市消防局によると、エレベーターに閉じ込められたなどとする救助要請も11件あった。岩手県奥州市の奥州金ヶ崎消防本部によると、市内の住宅で家具の下敷きとなったり、落下物で頭を打ったりして2人が負傷したという。

また、JR東日本によると、一ノ関発新青森行き(10両編成)が、地震発生直後に新青森駅手前約20キロで自動停止。乗客15人が一時、車内に閉じこめられた。在来線の東北線でも、花巻空港―石鳥谷間で列車が停車し、乗客34人が一時取り残された。

気象庁は宮城県沿岸に津波警報、青森県太平洋沿岸などに津波注意報を発令したが、8日午前1時前、警報、注意報ともに解除した。東北電力によると、地震発生後、青森、秋田、岩手の3県で全域が停電。山形県もほぼ全域、宮城県内でも広範囲で停電となっていた。

また、JR東日本によると、一ノ関発新青森行き(10両編成)が、地震発生直後に新青森駅手前約20キロで自動停止。乗客15人が一時、車内に閉じこめられた。在来線の東北線でも、花巻空港―石鳥谷間で列車が停車し、乗客34人が一時取り残された。

また、JR東日本によると、一ノ関発新青森行き(10両編成)が、地震発生直後に新青森駅手前約20キロで自動停止。乗客15人が一時、車内に閉じこめられた。在来線の東北線でも、花巻空港―石鳥谷間で列車が停車し、乗客34人が一時取り残された。

東電 福島第一 「異常なし」

東京電力によると、地震発生時、福島第一原子力発電所では外部電源に異常はなく、1、2、3号機の原子炉への注水と、1号機への窒素注入作業は継続している。5、6号機にも異常はないという。

福島第二原発でも、異常は見つかっていない。一方、遠野市、青森県八戸市、秋田県大仙市、福島県二本松市、田村市、相馬市、南相馬市【震度5弱】宮城県白石市、角田市、岩手県宮古市、久慈市、秋田県湯沢市、仙北市、福島市、福島県郡山市、須賀川市、本宮市、山形県新庄市、村山市、東根市

震災被害状況	
死者	1万2690人
行方不明	1万4736人
避難者	15万7600人
7日午後8時現在、警察庁まとめ	